

日医発第 1051 号 (法安 123)

令和 3 年 1 月 15 日

中央医療事故調査等支援団体等連絡協議会
構成団体の代表者 殿

日本医師会

会長 中川 俊男

(中央医療事故調査等支援団体等連絡協議会 会長)

(公 印 省 略)

令和 2 年度 医療事故調査制度に係る
「管理者・実務者セミナー」の開催について

医療事故調査制度における支援団体の運営については、日頃から積極的なお取り組みをいただき、厚く御礼を申し上げます。

医療事故調査制度に関する研修について、日本医師会では平成 27 年 10 月の制度開始当初より、医療事故調査・支援センター(日本医療安全調査機構)からの委託事業として、毎年実施をしているところですが、令和 2 年度も本会において研修業務を受託することとなりました。

制度開始から 5 年を迎えた本制度の運営において、医療事故に該当するか否かの判断、院内事故調査の適切な実施手法等に関して、医療機関の管理者、事故調査を担う実務者をはじめとする医療関係者への情報及び知見の普及は、未だ十分とは言い難い状況にあります。

今後、本制度のより確実な運営を図るうえでは、とりわけ医療機関管理者、実務担当者が、本制度の理念および基本的事項を正しく理解し、院内事故調査を適切に遂行するための知識を備えることが重要であります。

このような状況を踏まえ、本会では今年度も各医療機関の管理者・実務者等を主たる対象として、院内医療事故調査の実践に関する重要事項の習得を目的とした「管理者・実務者セミナー」を、下記とおり開催することといたしました。

なお、今年度につきましては、新型コロナウイルス感染症の感染拡大を防止する観点から、インターネットによる動画配信を用いた「e-learning 形式」にて開催することとしております。

つきましては、中央医療事故調査等支援団体等連絡協議会にご参画の各支援団体の皆様におかれましても、本件についてご了知いただき、医療機関の管理者、医療安全担当者、その他実務を担当する方のご参加に格別のご高配を賜りましますこととお願い申し上げます。

記

- 【主 催】 日本医師会（令和2年度 日本医療安全調査機構 委託事業）
- 【開催形式】 e-learning 形式（講義動画を受講者専用サイトにてオンデマンド配信）
- 【募集開始】 令和3年1月20日を予定
- 【受講期間】 令和3年2月15日から約1か月間を予定
- 【対象者】 医療機関の管理者、実務者もしくはこれに準ずる方
- 【定 員】 約1,000名
- 【プログラム】 別紙のとおり
- 【受講料】 1,500円（税込）
- 【受講証明】 全ての講義を受講完了した受講者に対し、令和3年3月末を目途に「受講証明書」を発行する予定
- 【申込方法】 日本医師会ホームページ「医療安全・死因究明」のコーナーより受付
(http://www.med.or.jp/doctor/anzen_siin/)

以 上

医療事故調査制度
令和2年度 管理者・実務者セミナー
e-learning 動画プログラム

時間	内容	講師
	開講挨拶	公益社団法人 日本医師会 厚生労働省 医政局総務課 医療安全推進室
(20分)	医療事故調査制度の概況	日本医療安全調査機構(医療事故調査・支援センター) 常務理事 木村 壯介
(40分)	医療事故報告における判断	日本医療安全調査機構(医療事故調査・支援センター) 顧問 山口 徹
(40分)	当該医療機関における対応	日本医師会医療安全対策委員会委員 宮原 保之 / 渡邊 秀臣
(40分)	支援団体・外部委員の役割	日本医師会医療安全対策委員会委員 福岡東医療センター名誉院長 上野 道雄
(40分)	報告書の作成	国際医療福祉大学医学部 医学教育統括センター教授 宮田 哲郎

計 180 分